



1年生には入学式以降、様々なオリエンテーションで、中学校と高校との学校生活の違いや注意点を説明してきました。緊張しながら講演を聞くことに疲れてしまって、その時はきちんと聞いていたのに、何の話だったのかも覚えていないという人もいます。ここでは、2,3年生にも知っておいて欲しいお話を紹介します。

甘い誘いにご用心(怖い話)

4月22日土曜日にNHK総合テレビの、NHKスペシャルで「調査報告 若者を狙う闇の錬金術—借金投資の罠—」という番組を放送していました。若い人たちが、いわゆる「セミナー」に参加し、言葉巧みな講師の話術に乗せられて、一攫千金を目指します。「なんだか仕組みはよく分からないけれど、お金が増えるなら…」という軽い気持ちで、講師の指南通りにお金を支払います。いま流行りの「投資」をするのです。「投資」ですから、失敗もあります。簡単に言えば、「投資」の仕組みを利用した「詐欺」なのです。いわゆる「マルチ商法」です。実に様々な事例が紹介されていました。

大学を卒業して就職をしたばかりの23歳の人、友人の紹介で「セミナー」を知ります。この人は奨学金を借りていたので、就職すると早速、奨学金を返済しながら生活していかなければなりません。「早く返済したい」と考えたこの人は、消費者金融3社から150万円を借り、それを元手に「投資」をしました。その後、ネットで「この会社は怪しい」という噂を目にしたこの人は、「返金」を申し入れますが、もう「投資」をしたのでお金は返せないというのです。いきなり、奨学金+150万円+利息の借金を背負うことになります。誰にも相談できず、次の日、自ら命を絶ちます。

番組中の「セミナー」で説明されている映像を見れば、大抵の人は「マルチ商法だな」と気づくと思いますが、世の中の汚い部分を何も知らない若者が気づくのは難しいかも知れません。また、コロナ禍で人との関わりから隔絶されていた若者は余計そうでしょう。

高校生も18歳になれば、ローンを組めます。クレジットカードも作られます。アルバイトなどで大人と接触する機会も増えます。スマートフォンを使えば、交際範囲が急速に、そして一気に広がります。どうか甘い言葉や誘いには気をつけてください。そして、特にSNSで知り合った人とお金絡みのやり取りをしないことを強く勧めます。簡単に苦勞せずに、お金が手に入るようなことはとても危険です。軽い気持ちで関わるのがないようにしてください。(文責 藤原)



行事予定 4/29 陸上記録会、軟式野球春期県大会、柔道ジュニア県予選

5/2 K1 土木担い手事業、生徒総会 5/3,4 ソフトテニス総体地区予選



米工 HP